

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(県北地方振興局)													
1	新規	観光振興			選奨土木遺産「福島の石橋群」を活用した地域活性化事業	福島の石橋群保存会 (福島市)	ソフト	601	400	土木学会選奨土木遺産である「福島の石橋群」を活用し、現地見学会やシンポジウムを他県同種団体の連携して実施することで、遺産の価値の発信、ふるさとの歴史や文化への興味・関心の向上、地域資源としての利活用の機運の醸成につながった。 ・石橋現地見学会(11/18 参加者44名) ・シンポジウム(11/19 参加者309名(Web込))	R5.4.1~R6.1.9	福島市	
2	新規	交流・定住	地産地消		地域による学生食堂『-flat lunch- ふらっとランチ』事業	街なか活性化研究開発プラットフォーム (福島市)	ソフト	1,929	1,284	テイクアウト商品(ランチボックス)提供システムの構築により、地元の飲食店がお弁当を提供する環境が整うとともに学生と街なかにつながるきっかけをつくることで、学生の地元の飲食店を利用を促進し、地域経済の活性化につながった。 ・令和5年度販売個数 計680食	R5.4.1~R6.3.31	福島市	
3	新規	観光振興			もとみやロンドンマーケット事業	本宮市商店街連合会 (本宮市)	ソフト	4,991	3,217	本宮市と英国との交流関係を活用し、中心市街地との連携による英国文化を取り入れた定期的なイベント等を実施し、住民参加型の地域づくりのきっかけづくりと中心市街地の活性化に取り組んだ。 ①MOTOMIYAまちすごろく~2023夏~(7/22 参加者200名) ②ワンコインマーケット(6月~10月 参加店舗32店) ③プリティッシュクラフトづくり(10/15) ④オリジナルVチューバーの企画運営	R5.4.1~R6.2.16	本宮市	
4	新規	人材育成	人づくり		キッズドリームミュージアムプロジェクト	一般社団法人もとみや青年会議所(本宮市)	ソフト	11,320	5,000	子どもに仕事の総合体験を提供することを軸とした事業により、地元企業の魅力発信に取り組み、地域経済活性化及び子ども達の地元への愛着形成につながった。また、事業者間交流を促進する機会を設け、地域間の連携の促進にも寄与した。 ①キッズドリームミュージアムin Motomiya City(9/16・17 参加者延べ5,100名) ②イベント出店者交流会(8/25 参加者計46名) ③イベント成果発表会(11/17 参加者計5名)	R5.4.1~R6.2.29	本宮市	
5	新規	産業振興	地産地消		桑折の魅力彩発見 集客・販路開拓事業	桑折町商工会(桑折町)	ソフト	5,769	3,497	町への集客や、事業者の認知度向上につながる効果的な情報発信を検討し、その知見を活かした「こおりサーチちゃんねる」を構築し、運用を開始した。 また、地域の特産品を活用したイベントを開催するとともに、大学生と連携して、魅力ある情報発信について検討した。 ①情報発信先進地視察(8/19・20 愛知県岡崎市 10名参加) ②「こおりサーチちゃんねる」の構築(124業者掲載 R6.3.31時点) ③イベント(「ふくしまポークフェスin桑折」)の開催(10/8 参加者7,400名 出店26店舗)	R5.4.1~R6.3.31	桑折町	
6	継続 2	教育・文化			「古関裕而のまち・音楽の祭典:社歌、応援歌、他」	音楽による福島まち造り実行委員会(福島市)	ソフト	5,277	3,200	福島名誉市民である古関裕而の作品(社歌等)をオーケストラに編曲し、地域の方々に発信したことで、自らが住む地域の伝統・郷土音楽の再発見を促す事業を実施した。 ①古関裕而が作曲した社歌等の編曲 ②前年度演奏会ビデオを用いた討論型ワークショップ ③ふくしまチェンバー・オーケストラを起用した演奏会(2月11日 参加者:515名)	R5.4.1~R6.3.31	福島市	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
7	継続 2	教育・文化	人づくり		Goodジョブ! ～持続可能な保原町の為に～	保原町商工会青年 部(伊達市)	ソフト	509	339	地元企業職業体験を通し、地元の企業を知ってもらい、その魅力を発信した。また、体験者には、地元飲食店で利用できる親子での食事利用券を配布し、活用することで地元の飲食店の魅力発信と親子の絆の醸成につながる事業を実施した。 ・参加者 14名 参加企業数(職業体験):9社 飲食店魅力発信:9社	R5.4.1～R5.12.28	伊達市	
8	継続 2	環境・景観	地球温暖化防止		もとみやSDGs+ゼロカーボンプロジェクト～もっさい～	もっさいプロジェクト (本宮市)	ソフト	3,267	2,100	学生と連携したワークショップの開催や出前講座等の啓蒙活動により、SDGsとゼロカーボンに係る地域住民の当事者意識の醸成を図った。 ①SDGsワークショップ計11回(小学生向け9回、高校・大学生向け1回、ゴミ問題1回) ②イベント(もっさい)の開催(11/12) ①、②の参加者計3,000名	R5.4.1～R6.2.9	本宮市	
9	継続 2	情報発信			二本松PRプロジェクト 「カム・カム・mam・mam」	二本松PR実行委員会 (二本松市)	ソフト	4,365	2,182	二本松市が抱える「人口減少」や「地域経済の衰退」に対して、動画プロモーションや体験型のイベント等を実施し、関係人口増加につなげた。 ①デジタルスタンプラリー(参加者206名) ②動画制作、ポータルサイトの運営(作成動画数14本) ③SNS活用セミナー(参加者10名)	R5.4.1～R6.3.28	二本松市	
累計					(県北地方振興局)	9件		38,028	21,219				